

## 駿府ふれあい地区（第3期）の評価に関する パブリックコメントの実施結果について

駿府ふれあい地区（第3期）の評価について、ご意見を広く募集するため、パブリックコメントを実施しました。

1. 意見募集期間 令和3年11月26日（金）から令和3年12月26日（日）まで
2. 意見募集方法 郵送、FAX、市街地整備課への持参又は市ホームページからの電子申請
3. 募集結果 (1) 意見提出者 20人  
(2) 意見数 24件
4. 意見提出者の属性

○居住地 (人)

葵区	駿河区	清水区	市外（県内）	市外（県外）
7	8	2	3	0

○性別 (人)

男性	女性	その他
15	4	1

5. 次期計画案への反映状況

A:計画に反映するもの 5件

B:計画に盛り込み済みのもの 10件

C:計画には反映しないが、今後の取組の参考とするもの 5件

D:その他の御意見 4件

「駿府ふれあい地区（第3期）の評価」について寄せられた市民意見と  
意見に対する市の考え方

意見募集期間：令和3年11月26日（金）～令和3年12月26日（日）

件数：20人24件（内、回答したもの19人23件）

No.	項目	意見	回答（静岡市の考え方）	次期計画への反映状況
1	歴史文化の拠点づくりについて	お堀の水辺デッキ整備・桜の季節を楽しんでいます、出かけてみたいと思います。お堀については北街道沿いにもあり、お城の再建と合わせて復元、今後も事業を継続していただき、駿府の城下町づくりを進めていただきたいと思います。静岡市にはシンボル、特徴がありません。	駿府城公園周辺については、駿府ふれあい地区（第3期）において、静岡市歴史博物館の建設や駿府ホリノテラスの整備などを実施し、歴史文化の拠点づくりを進めてまいりました。引き続き、令和4年度からスタートする駿府ふれあい地区（第4期）において実施する、駿府城跡天守台野外展示事業を始めとした様々な事業により、歴史的な資源を活かしたまちづくりを進めるとともに、各拠点を効果的にPRし、回遊性を高めてまいります。	B
2	駿府ホリノテラスについて	お堀の水辺デッキ整備・箱ものが設置されていますが、掘っ建て小屋みたく見えました。周辺地区も含めて、巻き込んで考える必要はありませんか？お堀の向かい側の建築物の意匠、お堀の中の教育会館などの公益施設の景観など	駿府ホリノテラスについては、現在都市再生推進法人である御伝鷹（みてた）まちづくり株式会社が管理運営を実施しております。今後も、駿府ホリノテラスが駿府城公園を始めとした歴史拠点に続く入口として、賑わいや市民の憩いの場となるよう検討・工夫を重ねていくよう働きかけてまいります。	C
3	地区の回遊性について	観光客や来街者が、駅前～駿府城公園・人宿町・浅間神社など、地区内を回遊するようになると良いと思います。	駿府ふれあい地区（第4期）に実施する無電柱化の事業等により、安全で快適に歩ける道路空間が生まれ、まちの回遊性が高まることを期待しております。	B
4	地区の回遊性について	特定のエリア（例えば駅前）に用があって来た人は、目的地とその周辺だけで来訪を終えているような印象があるので、そうした実態をデータで分析していただいたうえで、観光客や来街	デジタル化が進む社会情勢に鑑み、駿府ふれあい地区においても今後デジタル技術を活かした指標を取り入れるよう努めてまいります。	B

		者がもっと色々な消費行動・活動をしてくれることを目的に、整備や取組が進むと良いと思います。		
5	事業の評価について	概ねハード整備は計画どおりに実施されたと思います。ただ、それを活かすソフト事業などがコロナ禍で実施されなかったことが残念です。よって、注釈を付けるのは良いと思う。	コロナ禍により、人を集客するイベント等のソフト事業を実施することは困難を極めました。今後コロナが収束した際には、駿府ホリノテラスや紺屋町地区に新たに作られたまち劇スポット等今回整備した施設を活かして様々なソフト事業の実施を視野に検討してまいります。	B
6	駿府城公園周辺のにぎわいについて	駿府城公園周辺の整備（東御門架替やホリノテラス等）で、市民だけでなく、観光客や来街者が訪れて楽しむ場所として良い雰囲気や景観が整ったと思う。葵舟のような、楽しめるコンテンツが増えてくるとなお良いと思う。	駿府城公園周辺については、令和4年度からスタートする駿府ふれあい地区（第4期）において実施する、駿府城跡天守台野外展示事業を始めとした様々な事業により、観光客や来街者も楽しめるコンテンツの創出に努めてまいります。	B
7	駿府ホリノテラスについて	ホリノテラスに更に活気が出るといいと思います。平日昼間は少し寄りにくい雰囲気を感じます。	駿府ホリノテラスについては、現在都市再生推進法人である御伝鷹（みてた）まちづくり株式会社が管理運営を実施しております。 今後も、駿府ホリノテラスが駿府城公園を始めとした歴史拠点に続く入口として、賑わいや市民の憩いの場となるよう検討・工夫を重ねていくよう働きかけてまいります。	C
8	感想	ホリノテラスは良い取り組みだと思う。城内中～文化会館のエリアも作ってほしい。歴史的な景観・お堀の保護も大事だが、絶対変えてはいけなものではないはず。現在の市民のニーズとのバランスをうまくとってほしい。葵船だけでなく、貸しポートもあればもっと人が集まり、歴史に親しめると思う。歴史文化施設の開	駿府城公園周辺に係るご意見については、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。 市民へのPR方法については、より効果的な手法を模索しながら、まちづくりの成果について発信していくよう努めてまいります。	A

		館が楽しみだが、バスや車の駐車場不足が心配。駿府城公園内の遺構をうまく保全してほしい。公園内に大規模な建物は不要。道路整備をしたとのことだが、そういえばきれいになったかもしれない。せっかく良いことをやっているの、もっとピーアールしてほしい。		
9	事業の PR について	今後も駿府城周辺の整備を進めるとともに、あわせて如何に人を呼び込むかの方策を市民の意見も聴きながら進めてほしい。	事業の PR 方法については、より効果的な手法を模索しながら、各種事業や施設について発信していくよう努めてまいります。	A
10	今後の賑わいづくりについて	静岡県に転勤となり6年が過ぎようとしている中で、当時は通勤で当該地区内を自転車で通っていたが、静岡に来た当初に比べ、まちの風景やイベント等の開催を見ると、かなり賑わいが生まれた感を受けます。当然行政や商店街の努力をはじめ、賑わいを創出する受け皿が徐々に増えてきた結果と思われます。 コロナ禍でまちなかに来る人が少なくなり、私自身もまちに出かけることが少なくなりましたが、元に戻ることを願うとともに、それ以上に今後賑わいが生まれることに期待します。	駿府ふれあい地区（第4期）においては、ウォークブルなまちづくりを目指すことで、感染症対策に配慮しながらも、人々が集う賑わい拠点の整備を進めてまいります。こうした取り組みにより、まちに活気や人が戻り、賑わいが生まれるよう一層まちづくりに注力してまいります。	B
11	駿府ホリノテラスについて	駿府ホリノテラスは駿府城公園周辺における、賑わい創出のための空間づくりになっていると思います。公共空間を上手に使い今後同様のスペースを作り出していくことを望みます。	令和4年度からスタートする駿府ふれあい地区（第4期）では、歩道の拡幅や既存施設の再整備などにより、新しい公共空間を生み出してまいります。	B
12	目標設定について	コロナもあり短期的な目標達成が難しいものであったであろうが、一喜一憂せずに新たな人流を生み出せるように頑張ってください。	引き続き、快適に過ごせる賑わい溢れるまちを目指して、整備を進めてまいります。	B
13	事業の PR について	駿府ふれあい地区大3期はコロナの影響が大	事業の PR 方法については、より効果的な手法を模索し	A

		<p>きく、正確な評価の判定ができていないと思われる。各事業のPRを積極的に行い、市民に事業内容を知ってもらえるようにするべきであると思う。歴史博物館の早期完成を望む。</p>	<p>ながら、各種事業や施設について発信していくよう努めてまいります。</p> <p>なお、静岡市歴史博物館については、令和4年7月にプレオープンし、令和5年1月にグランドオープンの予定ですので、ご期待ください。</p>	
14	<p>今後のまちづくり方策（まちの課題）について</p>	<p>今後のまちづくり方策（まちの課題）について解決の課題解決として「新たな協議会や団体の設立を目指すこと」が「まちなかの更なる魅力向上」の課題に結びつきにくいのではないか。（まちの活性化への基盤体制づくり、が課題であるなら結びつくが。）</p> <p>協議会や団体がまちに対して何をするのか、それに対して行政は何ができるのか、が魅力向上への課題解決になると思う。</p>	<p>ご意見を、今後のまちづくりの方策を考える上での参考とさせていただきます。</p>	A
15	<p>アンケートについて</p>	<p>効果的な問いを作ることが大事だと、感じました。</p>	<p>効果的な問いについて、今後も内容を精査してまいります。</p>	D
16	<p>歩行者通行量について</p>	<p>お堀周辺の追手町音羽町線の整備が終わり以前より歩きやすくなり、以前より通行者が増えているような気がします。ホリノテラスでのイベントなどでの賑わいを期待したいと思います。市外から駿府城公園などへの来訪者を呼ぶためには、静岡駅からのアクセスが重要と考え御幸通りなどの歩道の拡張などが急務なのではと感じました。</p>	<p>駿府ホリノテラスについては、現在都市再生推進法人である御伝鷹（みでた）まちづくり株式会社が管理運営を実施しております。</p> <p>今後も、駿府ホリノテラスが駿府城公園を始めとした歴史拠点に続く入口として、賑わいや市民の憩いの場となるよう検討・工夫を重ねていくよう働きかけてまいります。</p> <p>静岡駅からのアクセスの重要性については、今後の検討材料の一つと考えております。</p>	C
17	<p>基幹事業 静岡市歴史文化施設建設事業について</p>	<p>歴史のワークショップを若者にも参加してもらっての街づくりはとても良いことだと思います。若い人に静岡の歴史や建物を考えてもら</p>	<p>今後も、市民が参画したまちづくりの実を進めていくとともに、整備後の公共空間の利用につきましては、感染症対策に注意しながら、各種イベント等を実施してま</p>	A

		うことで、静岡市に愛着を持って貰えると思います。町中の賑わいは、現在のコロナ禍では致し方ないでしょう。ぜひ、アフターコロナで駿府城や静岡市の歴史を盛り上げて下さい。施設は作っただけでは意味がないので、活かすイベントをバンバンやって欲しいです。	りいたいと考えております。	
18	追手町音羽町線等にぎわい空間創出事業について	今回の事後評価値については、コロナ禍で外出が減少し、数値に大きく影響を与えている様に感じました。ただ、静岡では、前よりはコロナも落ちついてきており、上記事業箇所でも昼時に多くの人を見かけることがある。整備されたことで歩行空間も広がり、キッチンカーなども設置されていることから、コロナ収束後のまちのにぎわいに期待したいと思います。	令和4年度からスタートする駿府ふれあい地区（第4期）では、無電柱化や歩道の拡幅等により賑わいを生み出す公共空間について整備してまいります。整備後の公共空間の利用につきましては、感染症対策に注意しながら、各種イベント等を実施してまいりたいと考えております。	B
19	高松日出線等にぎわい空間創出事業について	歩道が広く、歩きやすくなりました。開放的な通りなので、駅北とは違った賑わいが生まれることも期待しています。	高松日出線については、今後周辺の民間事業者や近隣住民が主体となって、賑わいを生み出すためのイベントの実施等を検討してまいります。	C
20	歴史博物館について	期待してます。	静岡市歴史博物館については、現在建設が進んでおり、令和4年7月にプレオープン、令和5年1月にグランドオープンの予定となっております。ご期待ください。	D
21	駿府ホリノテラスについて	コロナ禍でイベントが出来なかったため、コロナが明けて駿府ホリノテラスでイベントを多くやることを楽しみにしています。	駿府ホリノテラスについては、都市利便増進協定により現在御伝鷹（みてた）まちづくり株式会社が管理運営を実施しております。今後も、駿府ホリノテラスが駿府城公園を始めとした歴史拠点に続く入口として、賑わいや市民の憩いの場となるよう検討・工夫を重ねていくよう働きかけてまいります。	C
22	目標指標の達成状況	第3期については、目標指標が目標値を達成し	第3期については、令和6年度にフォローアップを実施	B

	について	ていないため、引き続き事業を実施するなどして効果が出るように取り組んでいただきたいと思います。	し、効果を再検討します。 また、賑わいに資するまちづくりを目指して、駿府ふれあい地区（第4期）を令和4年度以降も引き続き進めてまいります。	
23	今後のまちづくりに ついて	都市の抱える課題の1つに「高齢化」を挙げていますが、次期計画（第4期）でどのような事業を展開することで、当該課題に対し、どのような効果がでると考えていますか。	駿府ふれあい地区（第4期）では御幸町9番伝馬町4番地区に整備予定の再開発ビルへ専門学校が移設されます。これにより、街中に若者が増え、活気が生み出されることから、高齢化に一定の効果が上がるものと考えております。	D